

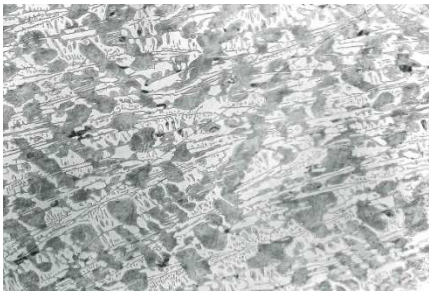


## ご挨拶

新年度を迎え、お忙しいと思いますが、皆様お元気でしょうか。私の家では長男が小学生になるということで、卒園式、入学式に出席してきました。私が子供の頃は、父親が小学校の入学式に参加することなど無かったと思いますが、今は時代が変わりましたね。集合写真撮影の時に数えたら、29名のクラスで25名の父親が参加していました。働く目的が「生活するため」から「幸せに生活するため」と変わってきていて、会社としてもライフワークバランスをしっかりと考えていく必要があると改めて感じました。（草間）

## 白銑

White cast iron



白銑は白鑄鉄やチル鑄物とも呼ばれる鑄鉄です。通常の鑄物では成分中のC(炭素)が黒鉛の状態ですが、白銑はCがFe<sub>3</sub>C(セメントイト)というとても硬い炭化物になっています。白銑の硬度はHS55~60程度になります。

3  
倍  
長  
持  
ち

当社の主力商品である白銑ローラー。高硬度で耐摩耗性に優れている上に、内部まで同じ高度の為に改削して使用できます。現在は主に製鉄所で圧延用のガイドローラーとして使用していただいています。普通鑄物のローラーから白銑に材質変更した所、ローラーの取替え頻度が1/3以下になったという声も頂いています。



## 製造環境

白銑は製造が難しく品質、納期の管理が困難です。当社は社内で鑄造用電気炉こそ保有していませんが、鑄造用砂型は社内で製造しています。それを協力鑄物工場に持ち込み、指定成分に調整した溶湯を自分達で注湯し、ばらし、仕上げを行います。いわゆる「湯買い」です。その後社内で切削加工まで行いますので、白銑について高品質、短納期を実現できます。

